

## IELTS 対策コースナビ

Vol. 2

beoカレッジ ～リーディング編～

# 日ごろから多彩な文章に触れ 読解力を総合的に養う

## 必要な情報を すばやく読み取る

大学・大学院留学のための学習を専門にサポートするスクール、beoカレッジの授業をもとに、IELTSリーディングテストの対策を見ていこう。

リーディングテストでは、本や雑誌、新聞記事、論文などから抜粋した3つの文章が登場し、その内容について尋ねる問題が40問出る。なかには、図やグラフが含まれることもある。「時間が60分と限られているので、文章をすべてじっくり読むのではなく、必要な情報をすばやく読み取るスキルが必要です。beoカレッジでは、授業で読み取りの指導をすると同時に、新聞記事などのリーディングを行う宿題を出し、普段からできるだけ多くの英文に触れるよう勧めています」と、同校の渡辺マネジャー。

問題文のテーマは多岐にわたるため、インターネットのニュースサイトなどを利用し、さまざまなスタイルの文章を読むようになっておくといいそうだ。

さらに解答のコツをつかむためには、ただ読んでいくだけでなく、「タイトルや図を見て、書かれていることを予測する」「記事にざっと目を通して、重要な部分に印をつける」「各段落を要約する文を自分で書いてみる。その際に、問題文中で使われているのとは異なる単語を使ってみる」といった工夫をすることが求められる。

## 正答を決めた理由を 授業で話し合う

語彙は、1語1語意味を覚えていくのではなく、さまざまな文章を読むことで、文脈の中で身につけていく。beoカレッジでは、アカデミック・ワード・リスト(Academic

Word List = AWL)に収録されている語彙の習得を勧めている。これは、ニュージーランドの大学で開発された大学レベルの頻出単語リストで、今では高い教育を受けた社会人が持っているべきボキャブラリーとして、英語教育の世界で広く利用されている。このAWLの語彙を身につければ、将来英語圏の大学に留学した際も、論文を読んだり書いたりするうえで必ず役に立つはずだ。

ある程度読解力がついてきたら、解答テクニックも意識してみよう。例えば、練習問題を使って答えを制限時間内に書くことができるようにする、問題文中の該当箇所を抜き書きする際、正確に写すことができるよう心がける、といったことだ。特に、答えを数字や

記号ではなく英語で書かなければならない場合もあることから、スペルミスや単純な文法ミスには十分注意しなければならない。

「授業では、受講生は自分の答えを発表するだけでなく、なぜその答えを選んだのか、他の選択肢が間違っていると思う理由は何か、といったことを話し合います。それによって、より問題文への理解を深めることができるのです」と、講師のスチュアート・アンダーソンさんは話す。

問題文は難解なものではなく、専門的な語彙が出てくるときには問題用紙に注がついてくる。語彙の習得にこだわりすぎず、内容を楽しみながら読むつもりでいると、多くの英文を読むのも苦ではなくなってくるだろう。

## IELTS 対策に対応するコース

### IELTS 対策コース

初中上級の3レベルに分かれて、4技能をバランスよく学ぶ。ペアやグループによるアクティビティや、実践さながらの問題演習に取り組む。

### 大学院留学準備コース

国内で受講できる大学院留学のための準備コース。2学期制で、1学期はIELTS対策に重点を置きながらアカデミック英語の授業も行われる。

### IELTS ライティング添削 通信講座

1つの課題に2度取り組み、それぞれ添削を受けるので、独学では学びにくいライティングの実践的なテクニックを身につけることができる。

### プライベートレッスン

受講生一人ひとりの目的や弱点に合わせて、オーダーメイドでレッスンプランを作成。マンツーマンで、確実に英語力を強化できるコース。

## 読んで、考え、発表する

「大学院留学準備コース」のIELTS対策授業で、リーディングの指導を見学した。海外のテキストを使い、「リーディング」「リスニング」「スピーキング」などを同時に学ぶようになっている。

この日のテーマは、City attractions (街の見どころ)。イギリスのエジンバラ観光についての紹介文を読みつつ、because や so that を使って理由や結果を説明する方法を理解する。

まず、Which city would you like to visit, and why? (どの都市を訪ねたいですか、理由は何ですか)といったことを受講生間で話し合い、外国の観光地の魅力について考える。本文を読むときは理由を表す文に注目し、Why is

the castle popular? (その城に人気があるのはなぜですか?)といった講師の質問に答える。受講生たちは、他の人の答えを聞いて、足りないところがあれば自分から進んで補っていく。読んで理解するだけでなく、自分で考えて表現する力が求められているようだった。



beoカレッジ <http://beocollege.jp/>

# Book IELTS 攻略本

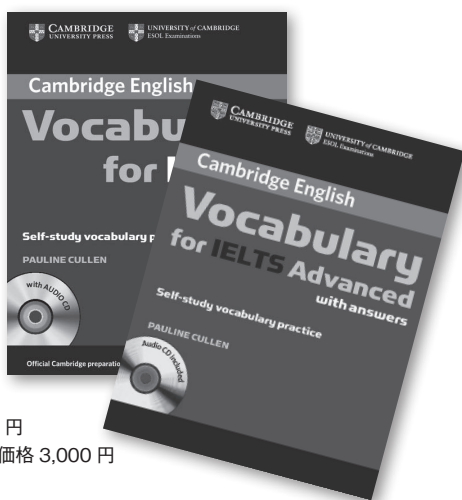
## [ Cambridge Vocabulary for IELTS ]

### 語彙学習のヒント満載

IELTS ライティング、スピーキングで役立つ語彙を学習できます。Cambridge Learner Corpus より、実際にあった誤回答を例に学習者が間違えやすい項目を取り上げ解説。テスト受験時のヒントや語彙学習のヒントも随所で提供しています。Academic, General Training の Reading, Writing, Listening のテスト練習問題も収録されています。

Cambridge Vocabulary for IELTS 本体価格 3,000 円

Cambridge Vocabulary for IELTS Advanced 本体価格 3,000 円



上手な  
活用法

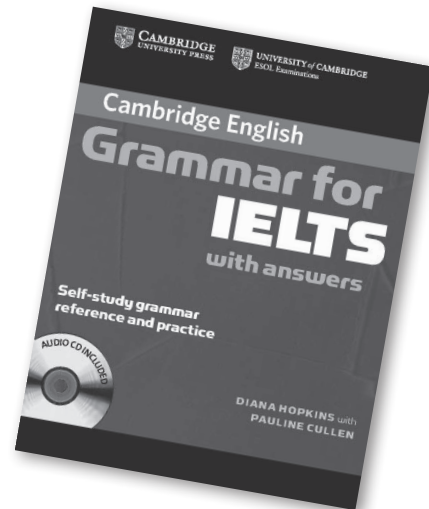
まずは Units 21 & 22 Language Building からスタート。辞書の使い方、新しい語彙の学び方など学習に関するヒントが紹介されています。これを終えたら、Unit 1 から順に学んでいきましょう。

## [ Cambridge Grammar for IELTS ]

### 文法を完全カバー

IELTS 受験に必要な文法項目を完全カバーしています。IELTS には文法に特化したモジュールはありませんが、文法を理解し適切に使用することは、IELTS 受験において大事な要素の一つです。全ての文法項目は実際に使われる状況の中でリスニングエクササイズを通して紹介されるため、リスニングスキルも強化されます。Academic, General Training の Reading, Writing, Listening のテスト練習問題も収録されています。

Cambridge Grammar for IELTS 本体価格 3,880 円



上手な  
活用法

Unit 1 から学習を始めるのも OK、巻頭の Entry test で苦手な文法項目を見つけ、それをカバーするユニットからスタートするのもお勧めです。各ユニット内では A から順を追って学びましょう。